

令和6年度 地域情報化アドバイザー制度活用報告書

地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。

記

1. 申請団体情報

1-1. 申請団体

団体名	奈良市			代表者名	仲川 元庸
担当者部署(属性)	人事担当	担当者部署名	人事課人材育成室	連絡先電話番号	0742-93-3463
担当者役職	主任	担当者氏名	中村 愛子	連絡先E-mail	
住所	630-8580 奈良県奈良市二条大路南一丁目1-1				

1-2. 推薦団体（「区分」が「協議会」または「NPO・商工会・大学等」の場合のみ入力）

団体名		連絡先部署	
担当者氏名		連絡先電話番号	
		連絡先E-mail	

1-3. 支援を求める内容

支援方法	具体的課題への支援	事業名(予定)	奈良市人材管理システム導入事業
概要	昨年度調達したタレントマネジメントシステムを活用して、スマートシティを目指していくうえでの職員の戦略的な人材育成、適正配置を行っていただけるよう、システム活用方法について助言をいただきたい。		
支援を求める分野	EBPM AI活用 人材(DXに関する知識習得・研修・育成) 自治体セキュリティ 個人情報保護 スマートシティ		

2. 地域情報化アドバイザー派遣実績

2-1. 対応日・時間	期日・支援内容の変更あり	受付番号	変更後の派遣日	変更後に実施した支援内容	実地/オンライン
	無				
	派遣日予定日(申請書より)	支援内容(申請書より)	開始時刻	終了時刻	内休憩時間(分)
	令和6年8月16日	支援・助言(実地)	14時00分	17時00分	10
				活動時間(分)	170
2-2.	会場名	奈良市役所	最寄駅	新大宮駅	
派遣場所	所在地	奈良市二条大路南1-1-1	最寄駅からの交通手段	徒歩	

3. 派遣アドバイザーに対する評価と要望

支援を受けたアドバイザーに対する評価をお願いします。

アドバイザー	原 秀樹
評価	よい
上記評価の理由 (どのようなところがよかったか等詳細に)	・システムの専門家として ・元自治体職員として など多角的な目線から、かつとても熱心にご助言くださっています。
アドバイザーへの要望事項	特にありません

4. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果

4-1. 支援を受けた対象者	属性(職員、一般、企業等)について【自由記述】	合計人数	12人		
	属性	自治体職員	住民	企業・団体	その他(学生など)
	人数	7		5	

4-2. 支援を受けるにあたって目指した成果と実勢に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果

事業の課題・問題点 (具体的にご記入下さい)	本市の人事課題に対し、どのようなデータ(既存のもの・未収集のもの)が必要で、それらをどのように活用していくか、また、AIを含めた中長期のシステム活用方法についての助言 ※人事課題として、採用(内定辞退者の増加、入庁後の不一致・ミスマッチ)、配置・異動・任用(長期滞留者が多い、異動希望が叶えられない・管理職になりたくない意識の高まり、経験と勤に基づく人事配置)、研修(リスクリテラシー意識の低さ、個人のスキルに合わせた研修ができていない)、人事考課(中心化傾向によるモチベーション低下、個人の能力(強み弱み)が見えにくい)等が挙げられる。
支援により目指す成果 (具体的にご記入下さい)	戦略的な採用・配置・育成等を行っていくため、タレントマネジメントシステムを最大限活用できるよう、必要なデータの収集を進めながら、蓄積・一元化する

アドバイザーに支援を受けた内容 (具体的にご記入下さい)	アドバイザーからの助言 ・職員アンケートや自己申告等を活用して奈良市の人事課題をさらに深掘りし、その課題に対し当該システムにて打ち手があるのか、またはシステム外での対応が必要かを検討していく必要がある。 ・エニアグラムやSPIなどを活用し、組織の傾向(財政部門には性格診断〇〇の人が多く、相談部門には△△の傾向がある等)も見えていけると、配置検討の際にも活用できそうである。 ・業務で獲得したスキル以外にも、プライベートで力を入れていることを含め当該システムで収集できるようになると人材把握が広がる。 ・タレントマネジメントシステムを利用することで、勤や経験に基づいた人事異動検討では気づかなかった人材発見、抜擢人事などもできることを目指すべき。	
支援を受け改善又は解決された内容 (具体的にご記入下さい)	昨年度実施した職員アンケートの簡易分析をもとに、今後のアンケート又は自己申告の実施の際の留意点、システム活用方法について議論できた。	
具体的な成果物	最も当てはまるものをリストより選択下さい。	<input type="checkbox"/> 途中段階であり、具体的な成果物はできていない <input type="checkbox"/> 1月以降の本稼働に向けてシステムを活用したハイパーフォーマー分析などを実装する予定
改善又は解決されなかった内容 持ち越しとなった内容 (具体的にご記入ください)	上記助言をふまえ、次回の支援日までにデータ移行とシステムの機能理解を進め、具体的な分析を進めていく。	
アンケートの内容と分析結果	講演・セミナー又は個別の事業支援の実施にあたりアンケートを行った場合は、その内容と分析結果についてご記入下さい。(EXCELやPDFでの分析結果を添付されても結構です。)アンケートを行わなかった場合はその理由をご記入下さい。 行っていない(理由:市職員及び事業者計15名程度を対象とした支援であり、直接の意見交流ができることから、アンケート形式では意見を求めている)	
4-3. 今後の計画	最も当てはまるものをリストより選択下さい	<input type="checkbox"/> ①予算は確保済みであり、年度内に推進する
4-4. 事業の最終的な目指す姿	必要なデータをタレントマネジメントシステムに蓄積・一元化し、人材データを使いこなし、採用・配置・育成等を戦略的に行っていく。	

5. 報告書に関しての地域情報化アドバイザーホームページ「派遣事例」への掲載許可

掲載許可	<input type="radio"/> 掲載可
------	---------------------------

https://www.r-ict-advisor.jp/cases-case-good-practices/past_year_all_houkoku/

なおくその他>を選択した場合、具体的な記入が必要となりますのでご注意ください

6. 地域情報化アドバイザー支援の様子

今回の派遣における地域情報化アドバイザーの支援の様子がわかる「写真(JPEG)」を次ページに数枚程度貼り付けて下さい。

